

## 2017 グローバルビレッジ ビクトリア 一般英語プログラム (GEP)

- 週 20, 25 または 30 レッスン
- 16 歳以上
- 1 週から受講可

一般英語プログラム (GEP) は、GVの生徒さんが受講している最も人気のプログラムです。プログラムの焦点は、スピーキングとコミュニケーションにおける言語スキルの養成にあります。GVのレベルは1から8まで分れており、CEFR (ヨーロッパ共通言語参照枠) に準拠しています。

平均13名で構成される少人数生のクラスは、幅広い国籍から構成されており、様々なバックグラウンドを持った目的意識の高い学生や社会人受講者たちが集まっています。実際に向かい合ってコミュニケーションすることで英語にフルに浸かり、積極的に参加できる豊富な対話や練習ができ、間違えた場合には、講師によるフォローを受けることができます。

午前に行われるコミュニケーションのための授業では、正しい構文と文法を使うことに重点を置くと同時に、あるシチュエーションにおいて、適切且つ、使える表現を学びます。午後の選択授業では、発音やボキャブラリ、ライティング、リスニングなど、個々の受講者にとって改善が必要とされるスキルに焦点を絞って学習することができます。

4週間で構成される一般英語のクラスでは、講師と受講者がお互いをよく知り、チームとして一緒に成長していくことができます。

一般英語プログラムは、他のアカデミックプログラムと午後の選択科目に含まれる大学進学準備の基礎となっています。

受講レベル：初級から上級

### 2017 年スタート日

1月16日、2月14日、3月13日、4月10日、5月8日、6月5日、7月4日、7月31日、8月28日、9月25日、10月23日、11月20日、12月18日

その他の開始日については、お問い合わせ下さい。

[victoria@gvenglish.com](mailto:victoria@gvenglish.com)

### 一般英語コース 一日のスケジュール

月 一 金		週 20 レッスン
コミュニケーションの文法		08:45 – 10:25
休憩		10:25 – 10:40
実用会話		10:40 – 12:20
ランチ		12:20 – 13:05
月 一 木		週 25・30 レッスン
GV オプション 1 (週 25/30 レッスン)		13:05 – 14:10
休憩		14:10 – 14:25
GV オプション 2 (週 30 レッスン)		14:25 – 15:30
1 レッスン=50 分		

選択科目一例：

- 会話スキルと発音
- リーディング&ディスカッション
- カナダの文化&社会 その他多数！

注：選択科目は、希望者数やローテーションによって、スタディブロック毎に変わります。また、選択可能な科目はレベル別に設けられています。選択科目授業は、月～木曜日の午後に行われます。

### 受講者コメント

「GV ビクトリアには、様々な英語のトピックを網羅し、非常によく構成されたカリキュラムがあります。先生たちは、アクティビティ、ゲームやプレゼンテーションなど様々な方法を使って授業をさらに興味深くしてくれます。私は日常生活の英語とアカデミックな英語を学びました。限られた時間で英語を上達させるのに、非常に役に立ちました。また GV に戻ってきたいです。オヌールさん (トルコ)

### GV ビクトリア

住所：200-1290 Broad Street, Victoria, British Columbia V8W 2A5 Canada  
Tel: +1.250.384.2199 Fax: +1.250.384.2123 [www.gvenglish.com](http://www.gvenglish.com)

## 選択科目例

*GV Level 1*  
*GV Level 2*  
*GV Level 3*  
*GV Level 4*  
*GV Level 5*  
*GV Level 6*  
*GV Level 7*  
*GV Level 8*

		<i>GV Level 1</i>	<i>GV Level 2</i>	<i>GV Level 3</i>	<i>GV Level 4</i>	<i>GV Level 5</i>	<i>GV Level 6</i>	<i>GV Level 7</i>	<i>GV Level 8</i>
EAP (大学進学プログラム)	1 Gateway to Academic Writing アカデミックライティング入門			●	●	●			
	2 Speaking Strategies for Success 成功するスピーキング攻略			●	●	●			
	3 Int. Vocabulary and Grammar Essentials 中級ボキャブラリと文法			●	●	●			
	4 Reading and Discussion リーディングと討論			●	●	●			
	5 Global Issues グローバル問題					●	●	●	●
	6 Listening and Speaking リスニングとスピーキング					●	●	●	●
	7 Adv. Vocabulary and Grammar Essentials 上級ボキャブラリと文法					●	●	●	●
	8 Reading and Writing リーディングとライティング					●	●	●	●
GEP (一般英語)	9 Survival English サバイバル英語	●	●						
	10 Vocabulary and Speaking ボキャブラリとスピーキング	●	●	●	●				
	11 Listening and Speaking リスニングとスピーキング	●	●	●	●	●	●	●	●
	12 Conversation & Pronunciation 会話と発音	●	●	●	●	●	●	●	●
	13 Slang and Vocabulary through Media メディアをとおしてのスラングとボキャブラリ				●	●	●	●	●
BEP (ビジネス)	14 English for Customer Relations カスタマーサービスの英語					●	●	●	●
	15 Presentation Skills for Professionals プロフェッショナルのプレゼンスキル					●	●	●	●
	16 Business English in Action 現場のビジネス英語					●	●	●	●
English Plus (イングリッシュプラス)	17 High School Preparation 高校入学準備				●	●	●	●	●
	18 Canadian Culture & Society カナダ文化と社会			●	●	●	●	●	●
	19 Current Events 時事問題					●	●	●	●



### 1. EAP: Gateway to Academic Writing (アカデミックライティング入門)

他の授業で習った文法やボキャブラリを使いながら、自分の考えや意見を紙の上でも表現できるようにします。トピックの例：サポートセンテンス、説話パラグラフ、説得

### 2. EAP: Speaking Strategies for Success (成功するスピーキング攻略)

正確さ、ボキャブラリ、フィードバック、発音に焦点をあてた真剣なクラスです。スピーキングの練習は、TOEIC、TOEFL、IELTS、ケンブリッジFCEなどのテスト内容を利用します。

### 3. EAP: Int. Vocabulary and Grammar Essentials (中級ボキャブラリと文法)

英語のコミュニケーションを通して、ボキャブラリと文法を学びます。記憶に残る、最近のトピックであなたの興味を引き出し、英語レベルを中級から上級へステップアップするお手伝いをします。

### 4. EAP: Focus on Reading & Discussion (リーディングと討論)

このリーディングのクラスでは、ざっと読むスキルをつけ、要旨をみつけ、文章から単語の意味を推測します。リーディングした内容についてのディスカッションが多く行われるため、スピーキングの練習もすることになります。

### 5. EAP: Global Issues (グローバル問題)

このクラスでは、テキストブックからの材料ではなく、実際の材料を使い、本当の英語に触れる機会を得ることができます。健康問題、人口増加問題、信条の自由と争いなどについての大学レベルのトピックを学ぶことで、意見を表現し、さらにグローバル問題に関心を寄せることができます。

### 6. EAP: Listening and Speaking (リスニングとスピーキング)

英語でアカデミックなテーマを学ぶときに関わる種々のレクチャー、言葉遣いやタスクに触れます。リスニングは、カレッジや大学の入門の社会学で学ぶような内容から取り入れます。

### 7. EAP: Adv. Vocabulary and Grammar Essentials (上級ボキャブラリと文法)

今持っているのボキャブラリと文法知識をさらに強化します。練習では、ターゲットとする言葉を引き出す文脈において文法知識を確かなものにします。また、毎日のスピーキング及びライティングでのコミュニケーションで使えるボキャブラリを学びます。

### 8. EAP: Reading and Writing (リーディングとライティング)

批評的に読むこと、トピックのパーソナライズ、データの比較、良い主題文の構成、盗用を避けることを意識します。このコースでは、英語でそれぞれのアカデミックな分野で成功するために必要とされるリーディングとライティングのスキルを身につけます。

### 9. Survival English (サバイバル英語)

GV1の受講者向けのボキャブラリの授業です。毎週、ショッピングや天気、食事などのテーマがあり、それぞれにおいて、スペリングやリーディング、多くの単語を学びます。

### 10. Vocabulary and Speaking (ボキャブラリとスピーキング)

毎日の生活に関係する、使えるボキャブラリを学びます。テーマには、親友、外食、ワークライフ、意見と態度などがあります。授業では新しいボキャブラリを覚えられるよう、たくさんのアクティビティを行います。

### 11. Listening and Speaking (リスニングとスピーキング)

たくさんの興味深いトピックについて、様々な異なる会話を聞きます。リスニング中には課題があり、リスニングの前後には、ディスカッション、ボキャブラリワーク、ロールプレイなどを行います。

### 12. Conversation and Pronunciation (会話と発音)

種々の生き生きとしたインタラクティブなアクティビティを通して、英語力を上達させます。これらのアクティビティにより、スピーキングの練習の機会を持ち、英語を話すことに自信を持てるよう導きます。

### **13. Slang and Vocabulary through Media** (メディアをとおしてのスラングとボキャブラリ)

映画やテレビ番組を観ながら、新しい単語、句動詞、イディオムとスラングを学びます。多くの楽しいアクティビティとディスカッションにより、聞こえてくるスラングやボキャブラリを覚えることができるでしょう。

### **14. English for Customer Relations** (カスタマーサービスの英語)

職場のマナー、顧客との会話、顧客とのその他のコミュニケーションの要素に必要な日々のボキャブラリと実用的な英語を学びます。

### **15. Presentation Skills for Professionals** (プロフェッショナルのプレゼンスキル)

セールストークに焦点を当て、聞き手に考えを呈示し、自然な表現を使いながら交渉する方法を学びます。これらのスキルを一連のシミュレーションとグループタスクを通して練習します。

### **16. Business English in Action** (現場のビジネス英語)

地元のビジネスオーナーと交流します。この授業では、地元のビジネスをリサーチし、短い調査を行います。その情報を簡潔なレポートにまとめ、調査の結果に基づいたデジタルビデオプレゼンテーションを作成します。

### **17. High School Preparation** (高校入学準備)

社会、地理、歴史、数学、科学、コンピュータといった、カナダの高校で人気の科目で必要とされる英語を学びます。

### **18. Canadian Culture & Society** (カナダ文化と社会)

この授業では、カナダの地理と歴史、文化を紹介します。リーディングやディスカッション、ボキャブラリの増大はもちろん、カナダについてさらに理解を深めることのできるフィールドトリップを大いに楽しむことができます。

### **19. Current Events** (時事問題)

今、世界では、あなたの国では、この街では何が起きているか？現在起きている事象とそれが私たちの生活に与える影響が授業の内容になります。ディスカッション、新聞を読んだり、ウェブサイトを観たりしながらボキャブラリを増やします。

### **20. English for Social Media** (ソーシャルメディアの英語)

多くの形式でのソーシャルメディアに取り組みます。ブログ、ウェブ上のプロフェッショナルプロフィール、YouTubeビデオの撮影など、他にも多数の形式を取り入れます。

GV ビクトリア

住所 : 200-1290 Broad Street, Victoria, British Columbia V8W 2A5 Canada  
Tel: +1.250.384.2199 Fax: +1.250.384.2123 [www.gvenglish.com](http://www.gvenglish.com)

